

笑 ちっ う 会

演目

豊竹屋

竹の水仙

対談

名人左甚五郎の

虚と実

竹丸

古典落語

たつぷり竹尽くし

上方落語家

林家竹丸

日付 2015年11月8日(日)

時間 開場13時半 開演14時

場所 鳴門市ドイツ館 1階大ホール

料金 大人500円 小中学生150円
※入館料(ドイツ館・賀川豊彦記念館 共通券)として

定員 200名

※予約優先・先着順
チケットをお持ちの方から優先して
ご案内させていただきます

お問い合わせ 088-689-0099 ※電話予約可能

笑っちゃう会

江戸時代に確立した落語は、現代にも受け継がれている日本の伝統芸です。「笑っちゃう会」はドイツ館を寄席として行われる落語会。好評につき、今回で第6回を迎えることとなりました。出演は上方落語家の林家竹丸氏、解説には四国大学准教授の須藤茂樹氏（元徳島城博物館学芸員、徳島で江戸落語を楽しむ会）を迎え、落語好きな方も、初めての方も、気軽に楽しんでいただける落語会となっております。ドイツ館と落語の異色のコラボレーションを是非ともご覧下さい！

林家竹丸 上方落語家

兵庫県宝塚市出身。1995年、上方落語の四代目林家染丸に入門し、七番弟子となる。天満天神繁昌亭（大阪市北区）などを拠点に、関西一円の落語会に多数出演。講演、執筆活動でも落語の魅力を発信している。放映中のNHK連続テレビ小説「あさが来た」に、10月末から船場商人の役で出演する予定。入門の前年までNHK徳島放送局で記者として5年間勤務した縁で、いまでも徳島とのつながりは深い。2015年8月で芸歴20周年を迎えた。

予定演目・対談

『豊竹屋』 『竹の水仙』
『名人左甚五郎の虚と実』

※上記は都合により変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

みどころ

豊竹屋

「○○のようで○○でない～それは何かとたずねたら」この言い回しに聞き覚えはありませんか？元々はこの作品の言葉なんです。独特の語り口調にご注目ください！

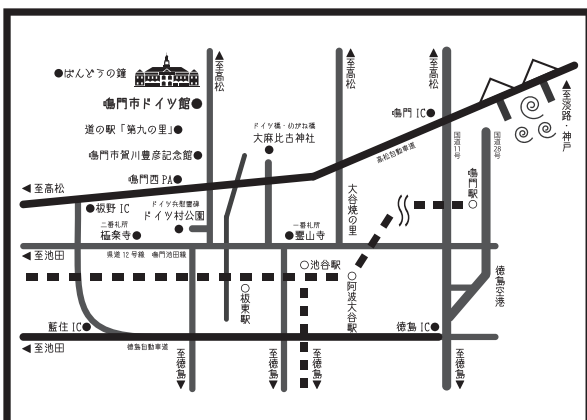
竹の水仙

世界遺産「日光東照宮」の眠り猫を彫ったことでも有名な彫刻職人「左甚五郎」を題材とした作品です。甚五郎がいかに彫刻の名人であったかが、面白おかしく語られます。



鳴門市ドイツ館

Deutsches Haus Naruto



鳴門市ドイツ館は、大正時代「板東俘虜収容所」で過ごしたドイツ兵の生活の様子を展示した史料館です。奇跡の収容所と呼ばれた板東俘虜収容所のエピソードは、今日に至るまで続く、ドイツと鳴門の友好関係を築きました。この歴史を後世に伝えるべく、また、ドイツと鳴門の友好の象徴として、鳴門市ドイツ館は存在しています。

2階史料館観覧料 大人 400円 小中学生 100円
〒779-0225 徳島県鳴門市大麻町桧字東山田 55-2
TEL 088-689-0099 FAX 088-689-0909
Mail info@doitsukan.com

- 【車】 高松自動車道「板野」ICより10分
徳島自動車道「藍住」ICより15分
- 【JR】 高徳線「板東」駅より徒歩20分
- 【バス】 JR鳴門駅より徳島バス大麻線「ドイツ館」下車
JR徳島駅より徳島バス大麻線「大鳥居」下車のち徒歩10分

